

ファミリービジネス 特別講演会

「ファミリービジネスの永続性に向けた世界の潮流」

— ファミリービジネスのガバナンスと女性の役割について考える —

おかげさまでFBAAは2017年秋に設立5周年を迎えます。この機会にファミリービジネスの研究とコンサルティングで世界的に活躍されている、Ivan Lansberg氏とKelin E. Gersick氏、並びにConnie Gersick氏による特別講演会を行います。Lansberg氏とGersick氏はファミリービジネス経営論の古典的な著書、「Generation to Generation」(邦題:オーナー経営の存続と継承)の共著者でもあります。また、Connie Gersick氏は、ファミリービジネスにおける女性の役割についての研究において著名な学者であり、世界中で講演を行っています。

200年以上の老舗企業が世界には8785社。そのうち日本には3937社が存在します。その多くは、ファミリービジネスであり、日本の経済を支えています。しかし、日本では、ファミリービジネスの研究は進んでおらず、ファミリービジネスのイメージは低いのが現状です。

日本の経済を支えるファミリービジネスの永続性を支えるために、どのような取組みが必要なのか。その最新の考え方について、ファミリービジネスの研究において、世界的に著名な3名の方々の方々の日本初の講演会を開催します。

講師



Ivan Lansberg, Ph.D.

コロンビア大学でB.A., M.A. と Ph.D.を取得後、同大学ビジネススクールで教鞭をとる。Family Firm Institute (FFI)の創設メンバーであり、学会誌Family Business Reviewの初代編集長。現在はノースウエスタン大学ケロッグ経営大学院教授であり、Lansberg Gersick & Associatesのシニアパートナー。



Kelin E. Gersick, Ph.D.

エール大学でB.A.,ハーバード大学でPh.D.を取得。ファミリービジネス、ファミリーオフィス、ファミリー財団に調査、コンサルティングを提供するLansberg, Gersick & Associates の共同創立者でありシニアパートナー。Generation to Generation:(邦題:「オーナー経営の存続と継承」)の主執者であり、Family Business Review の主任共同編集者。世界30か国以上でコンサルティング、教育、研修活動を行う。



Connie Gersick, Ph.D.

エール大学で組織行動論のPh.D.を取得。UCLAのビジネススクールで17年間教授をつとめた後、現在はエール大学ビジネススクール客員教授。主な研究テーマは女性のキャリアと成長論。アジアのファミリービジネスにおける女性の役割に造詣が深い。UCLAにおける女性リーダーシップ研究室の創設者であり、その研究に対して多数の賞を受けている。

概要

【日時】 2017年11月18日(土)
 13:00-18:00
 【場所】 一橋大学一橋講堂
 (東京都千代田区)
 【定員】 300名
 【参加費】 一般:10,000円
 FBAA会員:5000円

【プログラム】 <同時通訳付き>

<セッション1> 講演 ファミリービジネスが直面する世界的な課題

【講師】 Kelin E. Gersick, Ph.D.

<セッション2> 講演 & パネルディスカッション ファミリービジネスにおける女性の役割の進化

【講師】 Connie Gersick, Ph.D.

【パネリスト】 鎌先温泉 時音の宿 湯主一條 20代目女将 一條千賀子

【ファシリテーター】 株式会社インテグリティ 代表取締役・臨床心理士 岸原千雅子

<セッション3> 講演 世代交代のマネジメント事例紹介

【講師】 Ivan Lansberg, Ph.D.

主催

FBAA 一般社団法人
 日本ファミリービジネスアドバイザー協会
 ファミリービジネスにアドバイスする専門家のための日本で唯一の
 プログラムを提供し、交流をめざす協会

FBN 特定非営利活動法人
 Family Business Network Japan ファミリービジネスネットワーク ジャパン
 世界59カ国、3千社、9千名の会員数を誇る世界最大のファミリー
 ビジネス経営者のネットワークであるFBNの日本支部

後援

ファミリービジネス学会、早稲田大学 国際ファミリービジネス総合研究所
 特定非営利活動法人 日本コーポレート・ガバナンス・ネットワーク、一般社団法人 実践コーポレートガバナンス研究会、
 Stewardship Asia Centre Pte. Ltd-A member of Temasek Management Service Group, Singapore

講師のご紹介



Ivan Lansberg, Ph.D.

Family Firm Institute (FFI)の創設メンバーであり、学会誌Family Business Reviewの初代編集長。

現在はノースウエスタン大学ケロッグ経営大学院教授でありLansberg Gersick & Associatesのシニアパートナー。

ベネズエラの起業家ファミリーで育ったイヴァン・ランズバーグ氏。米国、カナダ、アジア、ヨーロッパ、ラテンアメリカの大規模ファミリービジネスに助言を行っている。ファミリービジネスのガバナンスと承継の課題の権威。米国ファミリーファームインスティテュート(FFI)の創始者のひとりで、その学会誌であるファミリービジネスレビューの最初の編集者である。コロンビア大学でB.A., M.A. と Ph.Dを取得後、同大学ビジネススクールで教鞭をとる。エール大学経営大学院で7年間、組織行動論の教授を務めた後、コンサルティング活動を行う。彼の新著“Succeeding Generations” (ハーバードビジネススクールプレス刊)は広く称賛される記念碑的著作である。



Kelin E. Gersick, Ph.D.

ファミリービジネス、ファミリーオフィス、ファミリー財団に調査、コンサルティングを提供するLansberg, Gersick & Associatesの共同創業者でありシニアパートナー。

Family Business Review の主任共同編集者。

ケリン・ガーシック氏は、エール大学でB.A.、ハーバード大学でPh.Dを取得。エール大学経営大学院のマネジメント・フェローであり、カリフォルニア臨床心理大学院の組織心理学の名誉教授である。ケリン・ガーシック氏の助言活動は、ファミリービジネスのガバナンスと持続性、ファミリー基金やファミリーオフィスに及ぼす、結婚、親業、兄弟、いとこ関係や複数世代のファミリーの関係性の影響に焦点を当てている。彼のファミリービジネスやファミリー基金への、コンサルティング、教授、教育プログラムは、北アメリカ、中央、南アメリカ、ヨーロッパ、アジア、オーストラリア、中東、アフリカの35以上の国々に及ぶ。Generation to Generation (邦題:オーナー経営の存続と継承)主執者。



Connie Gersick, Ph.D.

エール大学で組織行動論のPh.Dを取得。UCLAの アンダーソン経営大学院で17年間人事と組織行動を教える。現在はイェール大学ビジネススクール客員教授。

主な研究テーマは女性のキャリアと成長論。

コニー・ガーシック氏の研究テーマは女性のキャリアと成長、アジアのビジネスファミリーにおける女性の役割、プロジェクトにおける時間と納期の影響などでアジアのファミリービジネスにおける女性の役割に造詣が深い。グループワークと変化プロセスに関する研究に対して多数の賞を受ける。UCLAの女性リーダーシップ研究所(Women's Leadership Institute)の社会人向けワークショップの創設ディレクターであり、その研究に対して多数の賞を受けている。MBAの学生に対して、成人の成長、組織行動、グループの活性化について教えてきた。

お申込方法

FBAAホームページでチケットをお求めください。

<http://fbaa.jp/LG2.htm>

FBAAメンバーの紹介の場合、参加費 ¥10,000のところ ¥8,000

(メンバー紹介プロモーションコードをFBAAメンバーにお尋ねください。)

(お問い合わせ)

◆一般社団法人日本ファミリービジネスアドバイザー協会 (FBAA)

特別講演 協賛担当 平林 秀樹 hirabayashi@fbaa.jp